「第5次北海道食の安全・安心基本計画」における指標の状況

施策の区分	No	指標名	担当課	基本計画現状値 年度	実績値 令和6年度（2024年度）	目標値	備考
第1 食の安全・安心のための基本的施策の推進		**1 情報の提供**					
	1	食に関するメールマガジンの発行	農政部食品政策課	月3回 R4年度(2022年度)	**月3回**	月3回	食に関する情報を提供する道発行のメールマガジンの発行頻度
	2	食に関するメールマガジンの登録者数	農政部食品政策課	6,721人 R4年度(2022年度)	**6,756人**	8,000人	食に関するメールマガジンの読者となる登録者数
	3	北海道農業・農村情報誌(コンファ)の発行	農政部食料安全保障推進局	年1回以上 R4年度(2022年度)	**2回**	年1回以上	本道農業・農村の魅力や情報を提供する道発行の情報誌(コンファ)の発行頻度
		2 食品の検査及び監視					
	4	北海道食品衛生監視指導計画に基づく立入検査の実施率	保健福祉部食品衛生課	166% R4年度(2022年度)	**168%**	100%	食品衛生法に基づき、道が毎年度策定する監視指導計画の立入検査予定数に対する実施件数の割合
		3 人材の育成					
	5	農薬指導士の認定数	農政部技術普及課	2,257人 R4年度(2022年度)	**2,034人**	2,200人	農薬の使用に関し、一定の知識を習得した者を農薬指導士として道が認定する数
	6	食育コーディネーター及び伝承名人の活動回数	農政部食品政策課	年68回 R4年度(2022年度)	**134回**	年100回以上	食育に取り組む市町村や団体等にアドバイス などを行うため、道が登録する様々な分野の専門家の活動回数
		4 研究開発の推進					
	7	食の安全・安心に関係する成果発表会等の開催回数	総合政策部科学技術振興課	17回 R5年度(2023年度)	**18回**	17回	研究成果発表会のうち、食の安全・安心に関係する成果発表会等の開催回数
		5 緊急事態への対処等に関する体制の整備等					
	8	食に関する危害情報の伝達訓練の実施回数	環境生活部消費生活課	年1回 R4年度(2022年度)	**1回**	年1回	緊急事態の内容に応じて異なる初動対応の体制を迅速に立ち上げるための訓練回数
第2 安全で安心な食品の生産及び供給		**1 食品の衛生管理の推進**					
	9	国際水準GAP(JGAP・ASIAGAP)の認証農場数	農政部食品政策課	313農場 R4年度(2022年度)	**331農場**	390農場	国際水準のGAP(JGAP・ASIAGAP)の認証を取得している農場の数
	10	北海道HACCP自主衛生管理認証制度による認証施設数	保健福祉部食品衛生課	396施設 R4年度(2022年度)	**434施設**	450施設	北海道HACCP自主衛生管理認証制度による認証施設数(令和7年度)
		2 農産物等の安全及び安心の確保					
		(1) クリーン農業及び有機農業の推進					
	11	YES!clean及び特別栽培農産物の作付面積	農政部食品政策課	29,300ha R4年度(2022年度)	**32,795ha**	38,000ha	YES!clean 農産物表示制度、特別栽培農産物表示制度に基づく農産物付面積(令和12年度)
	12	環境負荷低減事業活動実施計画等の認定数	農政部食品政策課みどり室	17件 R5年度(2023年度)	**81件**	170件	みどりの食料システム法に基づく環境負荷低減事業活動実施計画及び特定環境負荷低減事業活動実施計画の認定数
	13	有機農業の取組面積	農政部食品政策課	6,444ha R4年度(2022年度)	**10,536ha**	11,000ha	有機農業に取り組む面積(令和 12 年度)
		(2) 遺伝子組換え作物の栽培による交雑及び混入の防止					
	14	開放系での遺伝子組換え作物の栽培計画調査回数	農政部食品政策課	年1回 R4年度(2022年度)	**1回**	年1回	農家や試験研究機関の遺伝子組換え作物の開放系における栽培計画を把握するための調査回数
		(3) 家畜伝染病の発生の予防及びまん延の防止					
	15	鳥インフルエンザの検査羽数(サーベイランスの実施)	農政部畜産振興課	年2,820検体 R4年度(2022年度)	**2,754検体**	年4,110検体	家きん飼養農場における鳥インフルエンザ検査の検体数
	16	監視伝染病に関する防疫演習の実施	農政部畜産振興課	年14か所 R4年度(2022年度)	**14か所**	年14か所	家畜伝染病予防法に規定される監視伝染病に関する防疫演習の実施か所数

施策の区分	No	指　標　名	担当課	基本計画現状値 年度	実績値 令和6年度（2024年度）	目標値	備　考
第2 安全で安心な食品の生産及び供給		**3 水産物の安全及び安心の確保**					
		(1) 生鮮水産物の鮮度の保持					
	17	屋根付き岸壁を有する漁港数（1種、2種漁港）	水産林務部漁港課	12港 R4年度(2022年度)	**13港**	16港	鮮度保持などの向上が図られる屋根付き岸壁を有する漁港の整備か所数
		(2) 貝類の安全確保					
	18	貝毒行政検査の実施定点数	水産林務部成長産業課	全道20海域 R4年度(2022年度)	**全道20海域**	全道20海域	貝毒に関し、生産者による自主検査のほか、道の行政検査を定期的に実施する海域数
	19	貝毒プランクトン調査定点数	水産林務部成長産業課	全道20海域 R4年度(2022年度)	**全道18海域**	全道18海域	貝毒プランクトンに関し、道が定期的に実施する海域数
		4 生産資材の適正な使用等					
		(1) 農薬の適正な使用等					
	20	農薬販売業者等の立入検査件数	農政部技術普及課	年128件 R4年度(2022年度)	**105件**	年140件	農薬取締法に基づく道の立入検査件数
		(2) 動物用医薬品の適正な使用等					
	21	動物用医薬品販売店舗立入検査件数	農政部畜産振興課	年145件 R4年度(2022年度)	**159件**	年150件	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき、道が実施する動物用医薬品販売店舗への立入検査数
	22	飼育動物診療施設立入検査件数	農政部畜産振興課	年52件 R4年度(2022年度)	**57件**	年90件	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき、道が実施する飼育動物診療施設における動物用医薬品に関する立入検査件数
		(3) 飼料及び飼料添加物の適正使用と良質な飼料の確保					
	23	飼料製造・販売業者等への立入検査件数	農政部畜産振興課	年122件 R4年度(2022年度)	**174件** 令和5年度（2023年度）	年150件	飼料安全法に基づく道の立入検査件数
	24	飼料自給率	農政部畜産振興課	52% R4年度(2022年度)	**53%** 令和5年度（2023年度）	62%	家畜を一定期間飼養するために消費した飼料量に対する経営内で調達した飼料量の割合
		5 生産に係る環境の保全					
		(1) 農用地の土壌汚染の防止					
	25	特殊肥料生産業者等の立入検査件数	農政部食品政策課	年30件 R4年度(2022年度)	**32件**	年30件	肥料取締法に基づき、道が実施する特殊肥料の生産業者等に対する立入調査件数
		(2) 水域環境の保全					
	26	公共用水域の環境基準達成率	環境生活部循環型社会推進課	90.1% R3年度（2021年度）	**90.5%** R5年度（2023年度）	100.0%	環境基準の類型あてはめをしている公共用水域（河川、湖沼、海域）のうち、環境基準（BOD又は COD）を達成した水域の割合
		(3) 地下水の汚染の防止					
	27	地下水の環境基準達成率	環境生活部循環型社会推進課	66.5% R3年度（2021年度）	**68.8%** R5年度（2023年度）	100.0%	地下水水質常時監視の概況調査及び継続監視調査における調査地点のうち、環境基準を達成した地点の割合
第3 道民から信頼される表示及び認証の推進		**1 適正な食品の表示の促進等**					
		(1) 食品の表示に関する監視体制の整備、適正な表示の促進					
	28	道産食品登録制度の登録数	農政部食品政策課	364品 R4年度(2022年度)	**348品**	450品	道産原料を使用し、道内で製造・加工された 加工食品を登録する道産食品登録制度の登録数
		(2) 食品の生産過程の情報の記録、保管等の促進					
	29	道内のトレーサビリティの取組事例数	農政部食品政策課	42事例 R4年度(2022年度)	**42事例**	42事例	食品のトレーサビリティの取組を行っている事例数
		2 道産食品の認証制度の推進					
	30	道産食品独自認証制度の認証数	農政部食品政策課	37品 R4年度(2022年度)	**35品**	100品	高いレベルの安全・安心と優れた個性を有する道産食品を認証する「道産食品独自認証制度（きらりっぷ）」の認証数

施策の区分	No	指　標　名	担当課	基本計画現状値 年度	実績値 令和6年度（2024年度）	目標値	備　考
第4 情報及び意見の交換、相互理解の促進等		**1 情報及び意見の交換等**					
	31	セミナーの開催数	農政部食品政策課	年5回 R4年度(2022年度)	**5回**	年5回	食の安全・安心に関するセミナーの開催数
		2 食育及び地産地消の推進					
		(1) 食育の推進					
	32	朝食を毎日食べている小学生の割合 朝食を毎日食べている中学生の割合	教育庁健康体育課	82% 77%	**80%** **76%**	100% 100%	朝食を毎日食べている小学校6年生の割合 朝食を毎日食べている中学校3年生の割合
	33	野菜摂取量 食塩摂取量	保健福祉部地域保健課	264g 12.7g R4年度(2022年度)	**－**	350g以上 7.0g以下	20 歳以上の 1 日当たりの習慣的な野菜摂取量（令和 17 年度） 20 歳以上の 1 日当たりの習慣的な食塩摂取量（令和 17 年度）
	34	食育推進計画を作成している市町村数	農政部食品政策課	140市町村 R4年度(2022年度)	**153市町村**	全市町村	食育基本法に基づく市町村食育推進計画を策定した市町村数
		(2) 地産地消の推進					
	35	学校給食における地場産物の使用率	教育庁健康・体育課	48.2% R3年度（2021年度）	**47.3%** R5年度（2023年度）	50.0%	学校給食における食品数に対する地場産の食品数
	36	北海道米の道内食率	農政部農産振興課	90% R4年度(2022年度)	**88%**	85%以上	北海道における米消費量に占める北海道米の割合
	37	道民の小麦需要に対する道産小麦活用率	農政部農産振興課	52% R4年度(2022年度)	**48.0%** R5年度（2023年度）	50%	北海道の小麦需要に対する道内における道産小麦の製粉量の割合
	38	6次産業化の取組事業体数 6次産業化の年間販売金額	農政部食品政策課	3,100件 2,054億円 R3年度（2021年度）	**2,940件** **2，264億円**	3,800件 2,370億円	6次産業化の取組事業体数 6次産業化の年間販売金額
	39	農村ツーリズムの受入活動実践農家の割合	農政部農村設計課	6.8% H30年度（2018年度）	**7.3%** R5年度（2023年度）	7.3%	道内の農業経営体に占める農村ツーリズムの受入農家（施設数）の割合（令和6年度）
		3 道民からの申出					
	40	消費生活安定会議幹事会食品部会の開催回数	環境生活部消費生活課	月1回 R4年度(2022年度)	**月1回**	月1回	食の安全・安心に係る道民からの通報等に関する庁内会議の開催回数
	41	国等との情報交換会議の開催回数	環境生活部消費生活課	年6回 R4年度(2022年度)	**6回**	年6回	国等関係機関との情報交換会議の開催回数

※指標の目標年は、原則として本計画の目標年度である令和10年度としていますが、北海道総合計画をはじめとする関連計画等において、既に目標値が設けられている場合などで目標年度が異なるほか、施策の内容などから令和10年度における目標値の算定が困難な場合は、関連計画等における目標年度及び目標値によることとしています。